

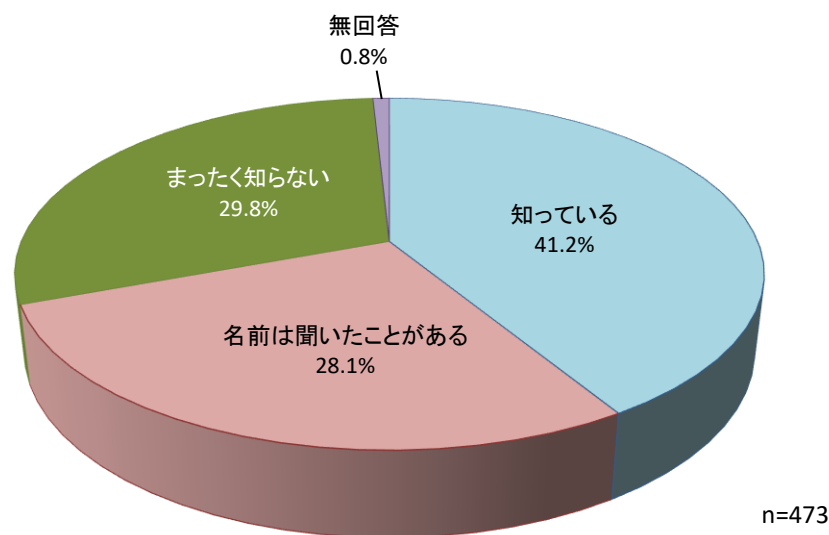
## 8. 雨水貯留・浸透施設の補助金制度について

(1) 「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」の認知度

◇ 「知っている」が約4割

問27	ご家庭で使用する「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」について知っていますか。	(○は1つ)
		n=473
1	知っている	41.2%
2	名前は聞いたことがある	28.1%
3	まったく知らない	29.8%
	(無回答)	0.8%

<図IV-8-1>全体



ご家庭で使用する「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」について知っているかについては、「知っている」が41.2%で最も高く、次いで「まったく知らない」が29.8%、「名前は聞いたことがある」が28.1%であった。（図IV-8-1）

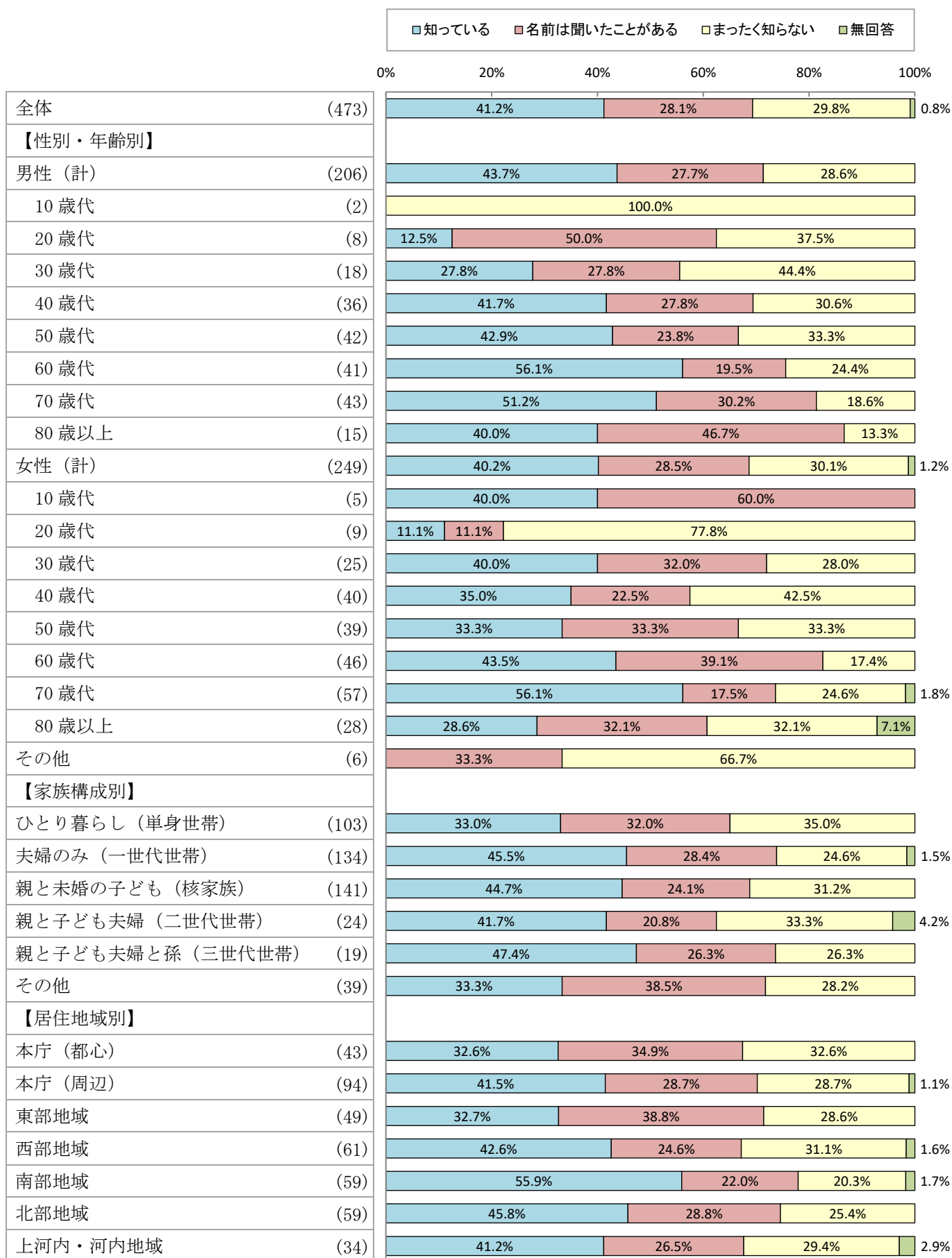
<参考>

性別・年齢別でみると、「知っている」は<男性60歳代><女性70歳代>がいずれも56.1%で最も高く、次いで<男性70歳代>が51.2%、<女性60歳代>が43.5%と続いた。「名前は聞いたことがある」は<女性10歳代>が60.0%で最も高く、次いで<男性20歳代>が50.0%、<男性80歳以上>が46.7%と続いた。（図IV-8-2）

家族構成別でみると、「知っている」は<親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）>が47.4%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>が45.5%、<親と未婚の子ども（核家族）>が44.7%と続いた。「名前は聞いたことがある」は<その他>を除くと、<ひとり暮らし（単身世帯）>が32.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>が28.4%であった。（図IV-8-2）

居住地域別でみると、「知っている」は<南部地域>が55.9%で最も高く、次いで<北部地域>が45.8%、<西部地域>が42.6%と続いた。「名前は聞いたことがある」は<東部地域>が38.8%で最も高く、次いで<本庁（都心）>が34.9%、<北部地域>が28.8%と続いた。（図IV-8-2）

<図IV-8-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

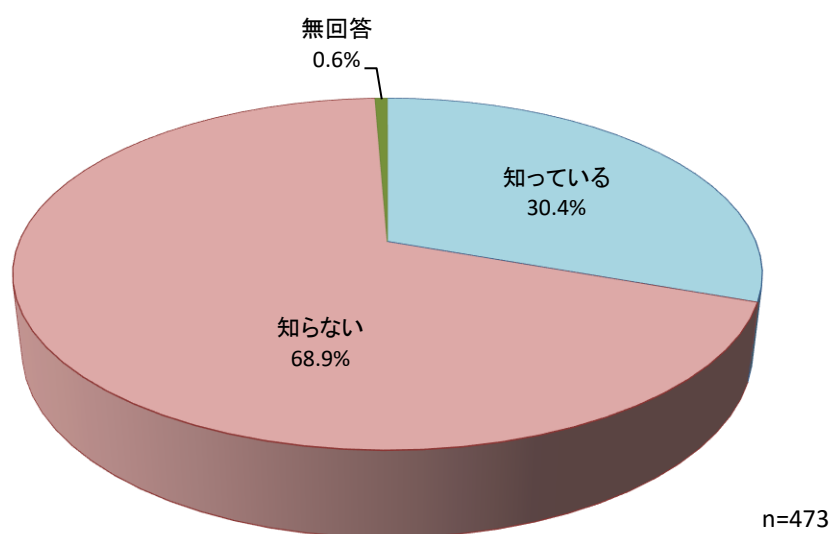


## (2) 貯留タンクや浸透ますなどの設置に対する補助金制度の認知度

### ◇ 「知らない」が約7割

問 2 8 貯留タンクや浸透ますなどの設置に対する補助金制度があることを知っていますか。(○は1つ)		n=473
1	知っている	30.4%
2	知らない	68.9%
	(無回答)	0.6%

<図IV-8-3>全体



貯留タンクや浸透ますなどの設置に対する補助金制度があることを知っているかについては、「知らない」が68.9%であった。一方、「知っている」が30.4%であった。(図IV-8-3)

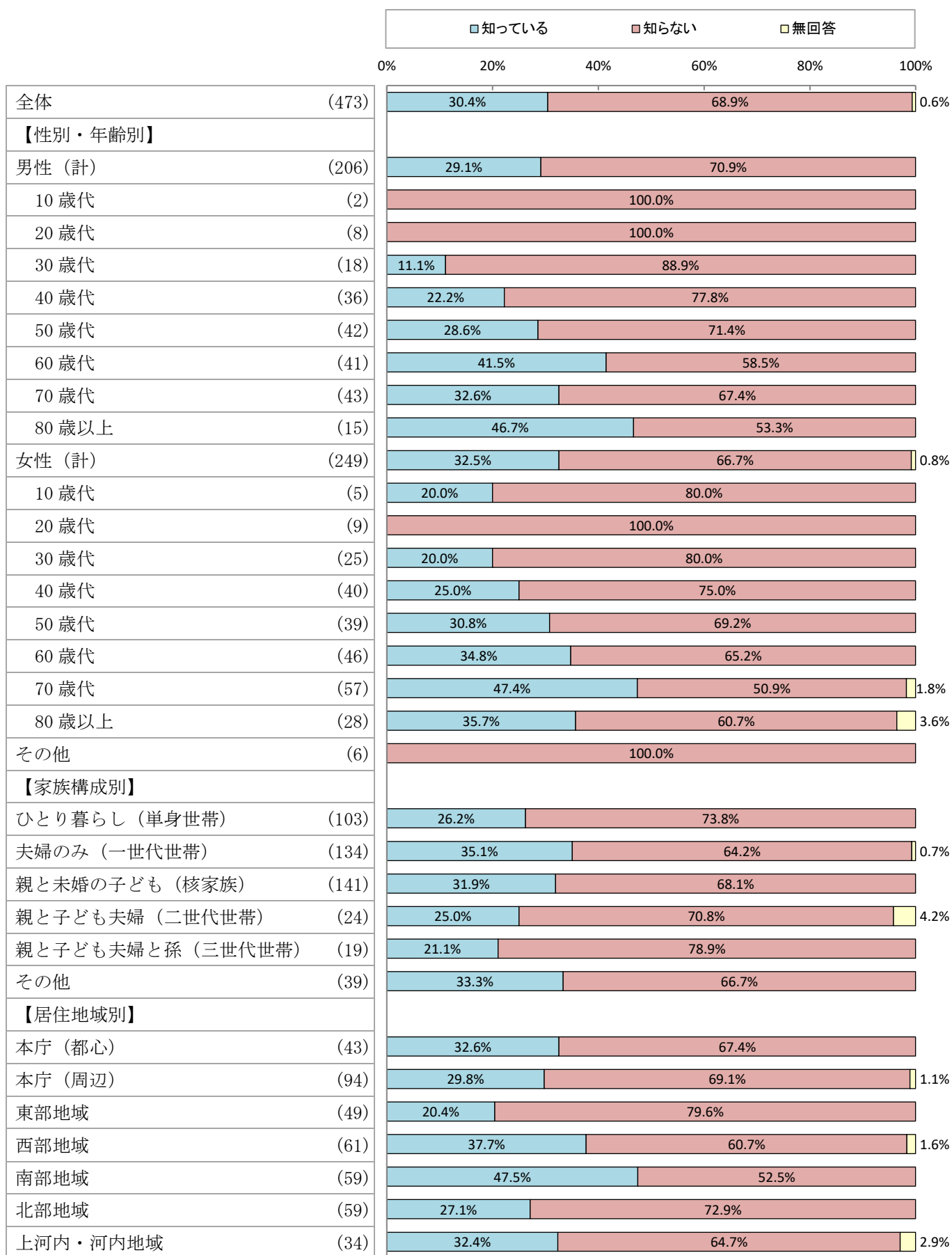
### <参考>

性別・年齢別でみると、「知っている」は<女性70歳代>が47.4%で最も高く、次いで<男性80歳以上>が46.7%、<男性60歳代>が41.5%と続いた。「知らない」は<その他>を除くと、<男性10・20歳代> <女性20歳代>がいずれも100.0%、<男性30歳代>が88.9%であった。(図IV-8-4)

家族構成別でみると、「知っている」は<その他>を除くと、<夫婦のみ(一世代世帯)>が35.1%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が31.9%、<ひとり暮らし(単身世帯)>が26.2%と続いた。「知らない」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が78.9%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が73.8%であった。(図IV-8-4)

居住地域別でみると、「知っている」は<南部地域>が47.5%で最も高く、次いで<西部地域>が37.7%、<本庁(都心)>が32.6%と続いた。「知らない」は<東部地域>が79.6%で最も高く、次いで<北部地域>が72.9%であった。(図IV-8-4)

<図IV-8-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

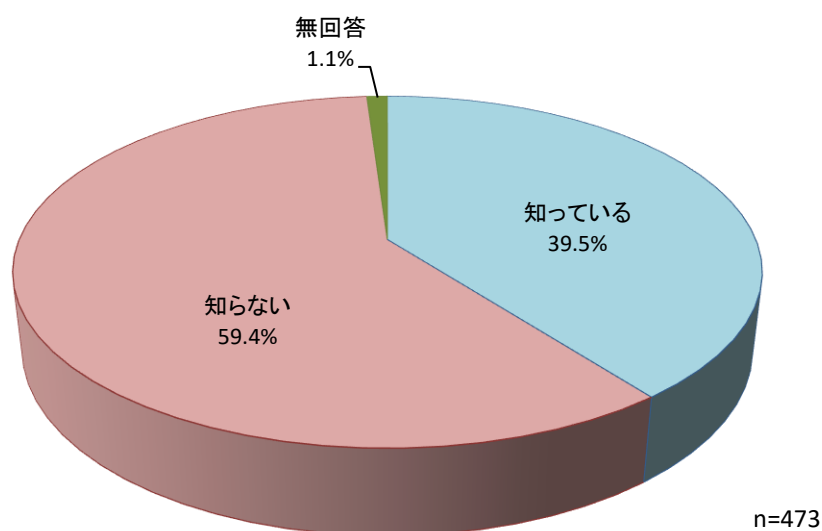


### (3) 貯留タンクや浸透ますなどの設置効果についての認知度

#### ◇ 「知らない」が約6割

問 2 9	貯留タンクや浸透ますなどを設置することが浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながることを知っていますか。	(○は1つ)
		n=473
1	知っている	39.5%
2	知らない	59.4%
	(無回答)	1.1%

<図IV-8-5>全体



貯留タンクや浸透ますなどを設置することが浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながることを知っているかについては、「知らない」が59.4%であった。一方、「知っている」が39.5%であった。

(図IV-8-5)

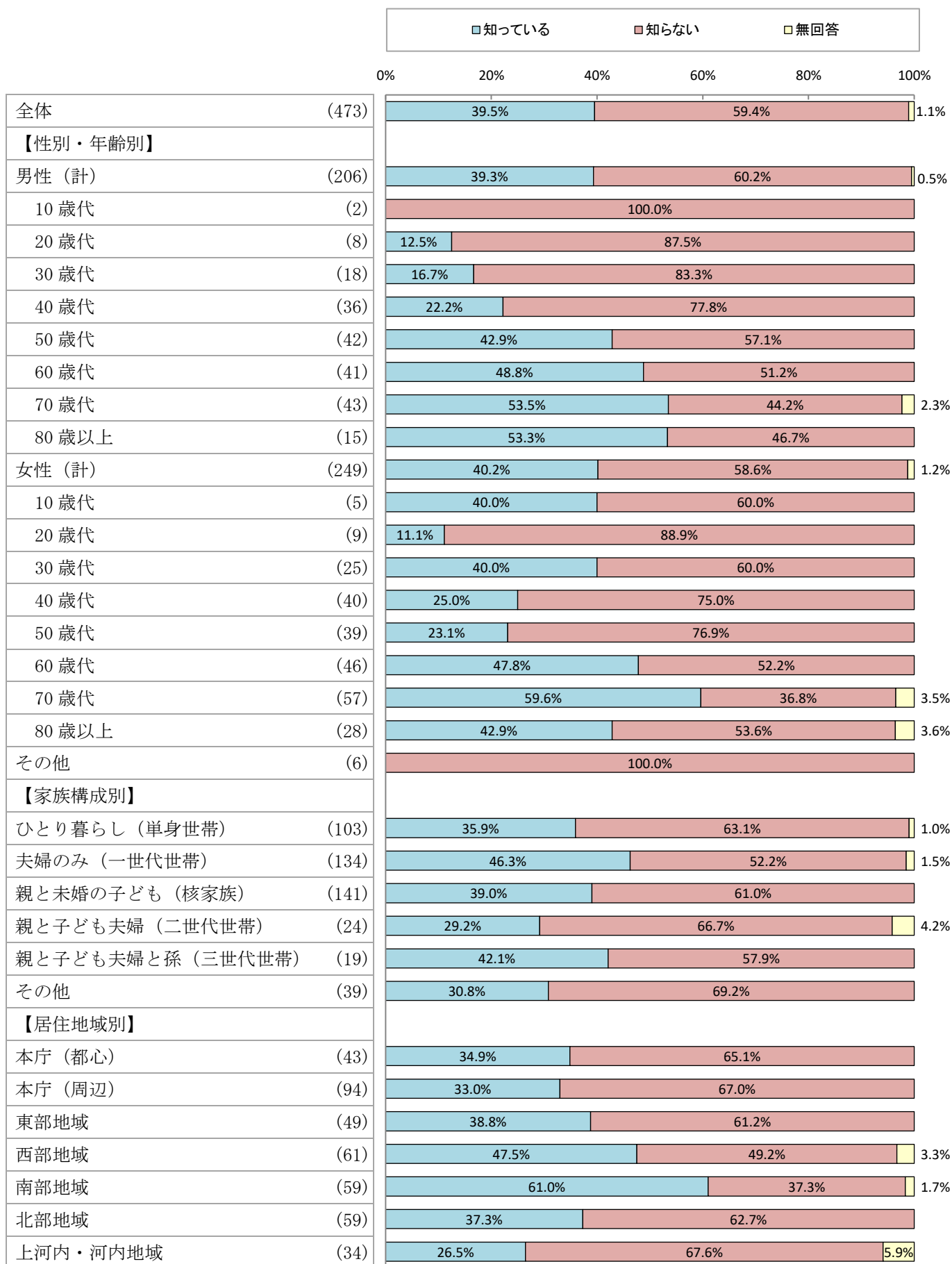
#### <参考>

性別・年齢別でみると、「知っている」は<女性70歳代>が59.6%で最も高く、次いで<男性70歳代>が53.5%、<男性80歳以上>が53.3%と続いた。「知らない」は<その他>を除くと、<男性10歳代>が100.0%、<女性20歳代>が88.9%であった。(図IV-8-6)

家族構成別でみると、「知っている」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が46.3%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が42.1%、<親と未婚の子ども(核家族)>が39.0%と続いた。「知らない」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が66.7%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が63.1%であった。(図IV-8-6)

居住地域別でみると、「知っている」は<南部地域>が61.0%で最も高く、次いで<西部地域>が47.5%、<東部地域>が38.8%と続いた。「知らない」は<上河内・河内地域>が67.6%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が67.0%であった。(図IV-8-6)

<図IV-8-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

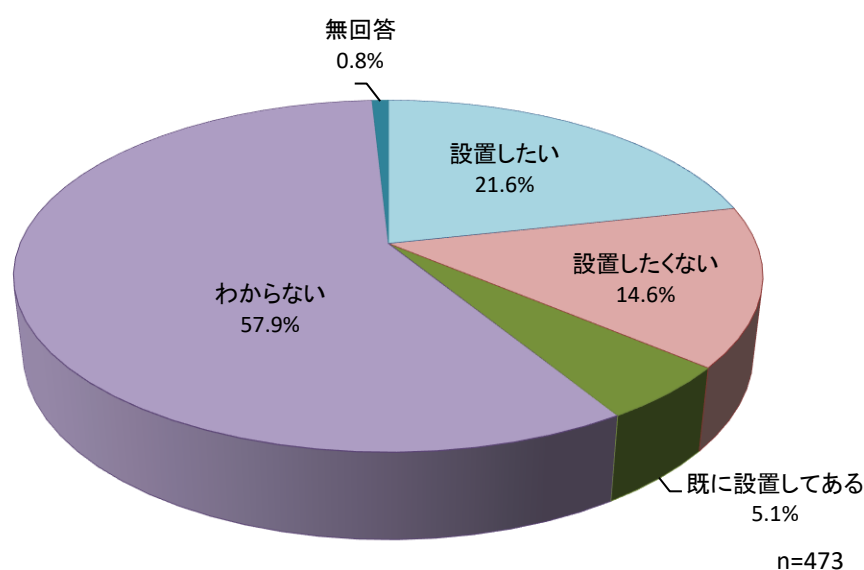


#### (4) 貯留タンクや浸透ますを設置したいと思うか

◇ 「わからない」が6割弱

問30 貯留タンクや浸透ますを設置したいと思いますか。		(○は1つ)
		n=473
1	設置したい	21.6%
2	設置したくない	14.6%
3	既に設置してある	5.1%
4	わからない	57.9%
	(無回答)	0.8%

<図IV-8-7>全体



貯留タンクや浸透ますを設置したいと思うかについては、「わからない」が57.9%で最も高く、次いで「設置したい」が21.6%、「設置したくない」が14.6%であった。(図IV-8-7)

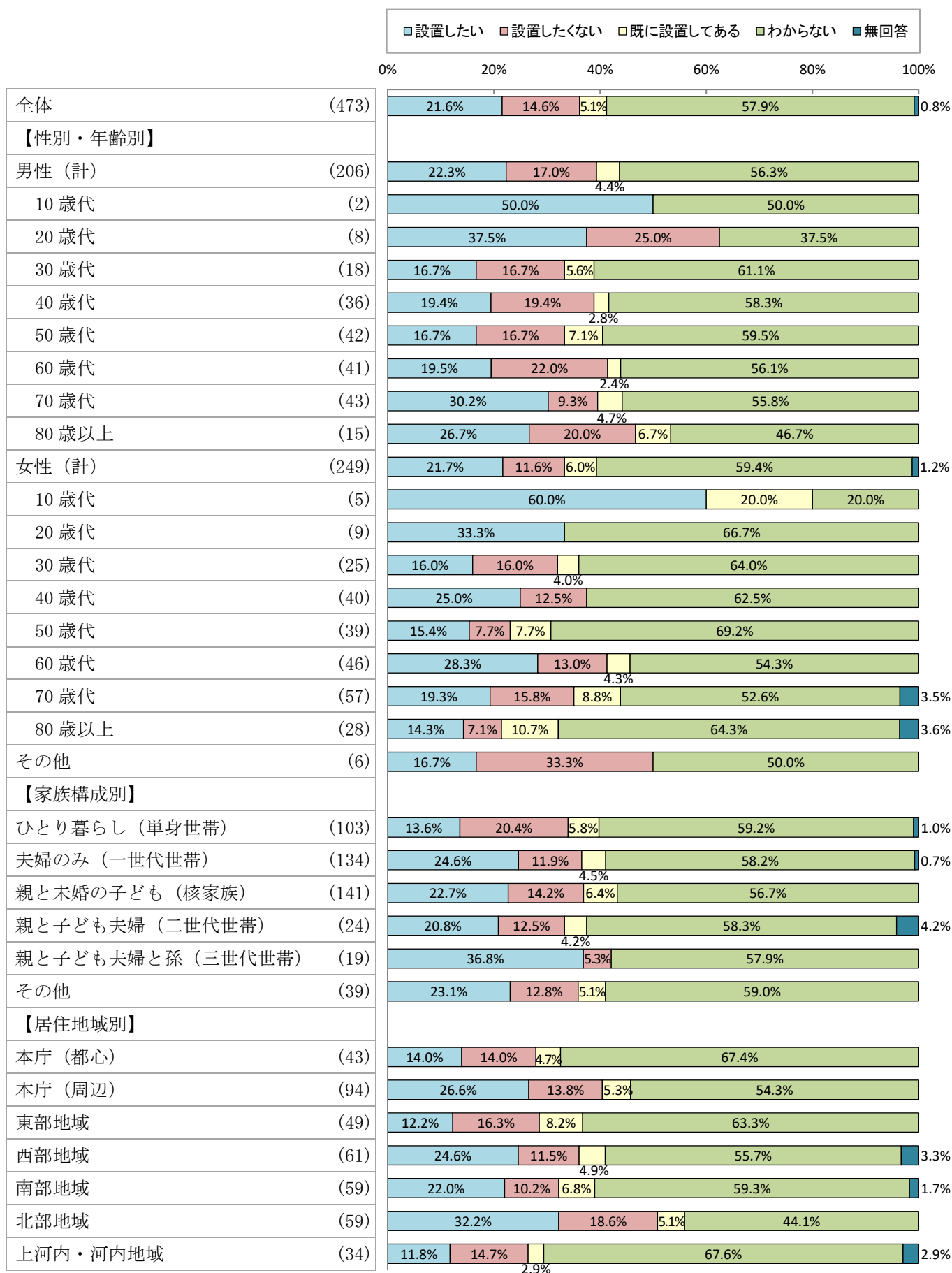
#### <参考>

性別・年齢別でみると、「設置したい」は<女性10歳代>が60.0%で最も高く、次いで<男性10歳代>が50.0%、<男性20歳代>が37.5%と続いた。「設置したくない」は<その他>を除くと、<男性20歳代>が25.0%で最も高く、次いで<男性60歳代>が22.0%であった。(図IV-8-8)

家族構成別でみると、「設置したい」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が36.8%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が24.6%であった。「設置したくない」は<ひとり暮らし(単身世帯)>が20.4%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が14.2%であった。(図IV-8-8)

居住地域別でみると、「設置したい」は<北部地域>が32.2%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が26.6%であった。「設置したくない」は<北部地域>が18.6%で最も高く、次いで<東部地域>が16.3%であった。(図IV-8-8)

<図IV-8-8>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



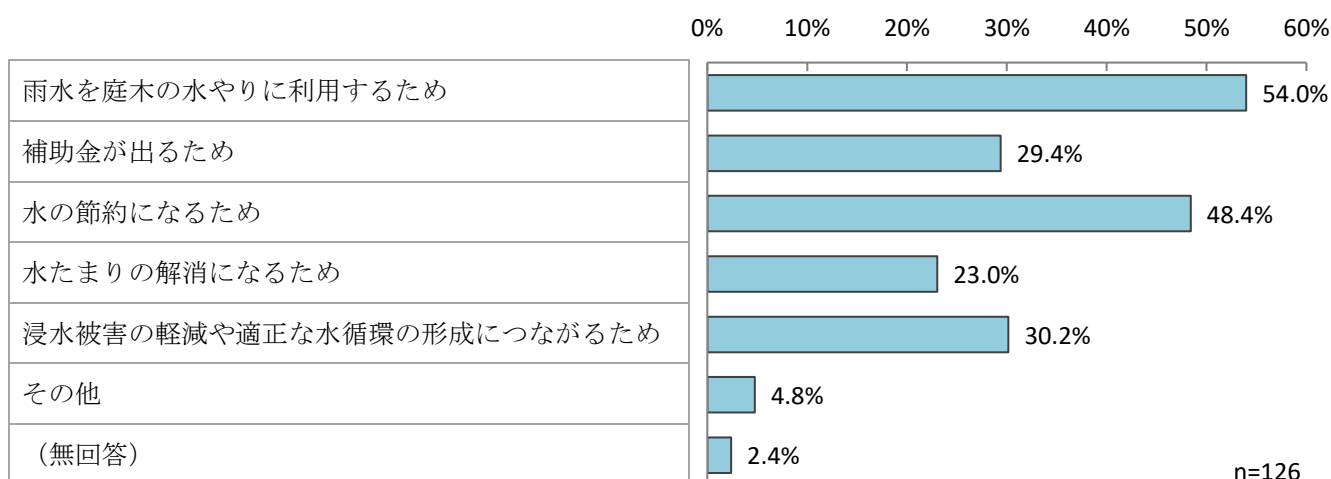


## (5) 設置希望・既設置の理由

### ◇ 「雨水を庭木の水やりに利用するため」が5割半ば

問31	問30で「1 設置したい」「3 既に設置してある」と回答した方にお伺いします。その理由は何ですか。	(〇はいくつでも)	n=126
1	雨水を庭木の水やりに利用するため		54.0%
2	補助金が出るため		29.4%
3	水の節約になるため		48.4%
4	水たまりの解消になるため		23.0%
5	浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながるため		30.2%
6	その他		4.8%
	(無回答)		2.4%

### <図IV-8-9>全体



設置希望・既設置の理由については、「雨水を庭木の水やりに利用するため」が54.0%で最も高く、次いで「水の節約になるため」が48.4%、「浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながるため」が30.2%と続いた。(図IV-8-9)

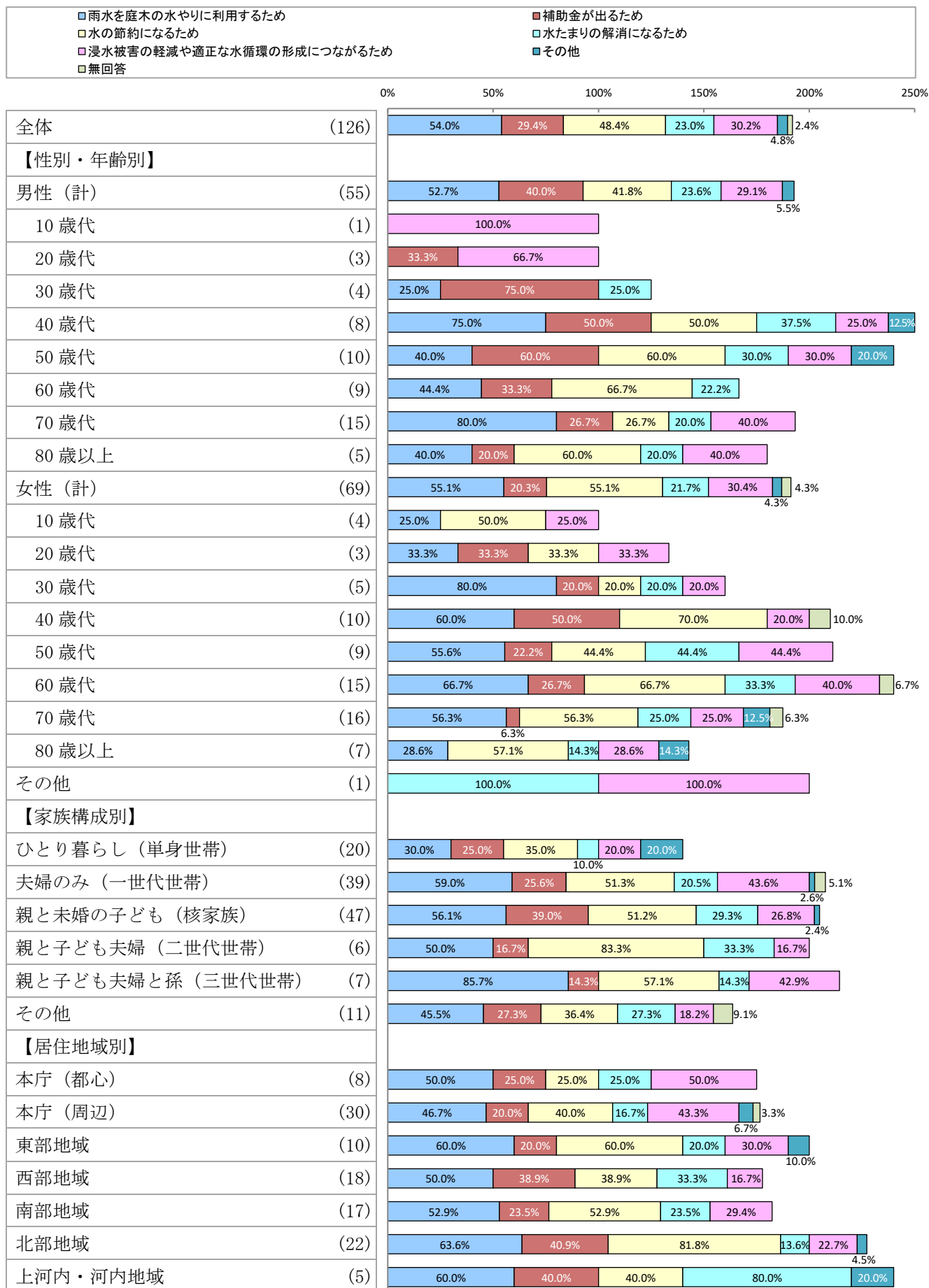
### <参考>

性別・年齢別でみると、「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<男性70歳代><女性30歳代>がいずれも80.0%で最も高く、次いで<男性40歳代>が75.0%、<女性60歳代>が66.7%と続いた。「水の節約になるため」は<女性40歳代>が70.0%で最も高く、次いで<男性・女性60歳代>がいずれも66.7%であった。(図IV-8-10)

家族構成別でみると、「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が85.7%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が59.0%であった。「水の節約になるため」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が83.3%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が57.1%であった。(図IV-8-10)

居住地域別でみると、「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<北部地域>が63.6%で最も高く、次いで<東部地域><上河内・河内地域>がいずれも60.0%であった。「水の節約になるため」は<北部地域>が81.8%で最も高く、次いで<東部地域>が60.0%であった。(図IV-8-10)

<図IV-8-10>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

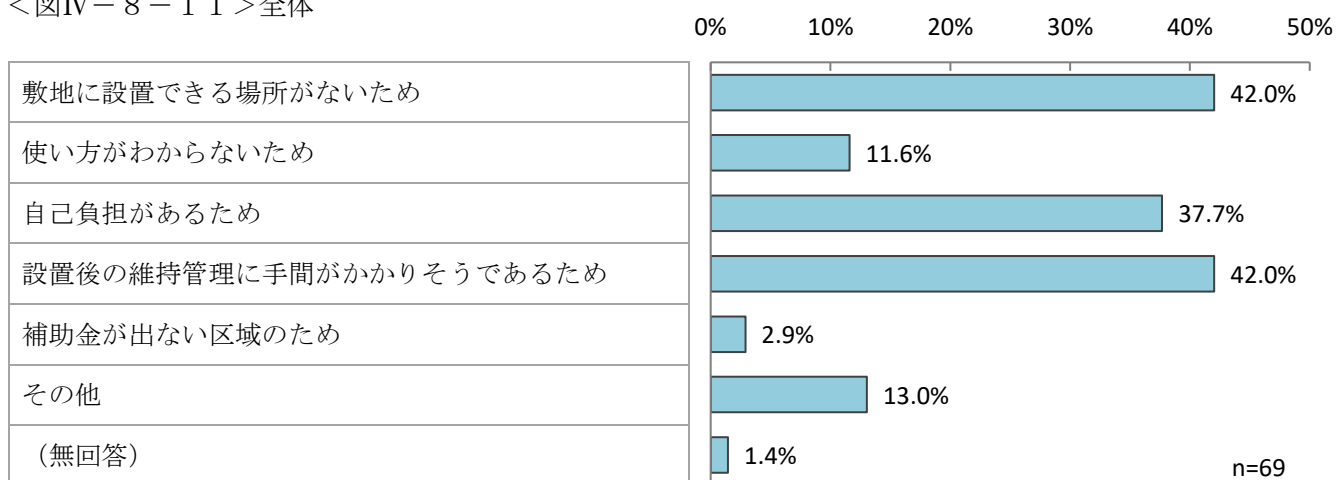


## (6) 設置したくない理由

◇ 「敷地に設置できる場所がないため」と「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」がいずれも4割強

問32	問30で「2 設置したくない」と回答した方にお伺いします。その理由は何ですか。 (〇はいくつでも) n=69	
1	敷地に設置できる場所がないため	42.0%
2	使い方がわからないため	11.6%
3	自己負担があるため	37.7%
4	設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため	42.0%
5	補助金が出ない区域のため	2.9%
6	その他 (無回答)	13.0% 1.4%

<図IV-8-11>全体



設置したくない理由については、「敷地に設置できる場所がないため」と「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」がいずれも42.0%で最も高く、次いで「自己負担があるため」が37.7%と続いた。

(図IV-8-11)

### <参考>

性別・年齢別でみると、「敷地に設置できる場所がないため」は<女性60歳代>が83.3%で最も高く、次いで<女性30歳代>が75.0%であった。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は<男性20歳代><男性80歳以上>が100.0%、<男性30歳代><女性60歳代>が66.7%であった。

(図IV-8-12)

家族構成別でみると、「敷地に設置できる場所がないため」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が66.7%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が55.0%であった。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は、<夫婦のみ(一世帯世帯)>が50.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が45.0%であった。(図IV-8-12)

居住地域別でみると、「敷地に設置できる場所がないため」は<本庁(周辺)>が69.2%で最も高く、次いで<北部地域>が45.5%であった。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は<本庁(都心)><東部地域>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が46.2%であった。

(図IV-8-12)

<図IV-8-12>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

